

XSOL SOLAR STAR制度

100を超えるチェック項目で太陽光発電所を査定

オフサイト(野立て)の太陽光発電所を対象に、太陽光発電所の価値(共通の物差し)を評価する制度です。

この制度を利用することにより、新設、既設それぞれで次のようなメリットがあります。

新設	現状の状態を把握し、計画の見直しや修正を行うことにより、より良い発電所建設を行えます。
既設	現状の価値や状態を把握し、必要に応じて修繕(リパワリング)を行うことにより、発電所の価値向上を図れます。

一つでも基準を満たしていない場合は対象外に

【太陽光発電所の審査の流れ】

基本項目	設備	施工	土地
	法的DD	地域への告知	ハザード

査定評価項目	長期安定稼働 (災害など外的要因にも強く、どれだけ長期にわたって安定的に稼働することが見込めるか) 評価：A、B、C、D、Eの5段階で評価
	発電効率評価 評価：a、b、c、d、eの5段階で評価

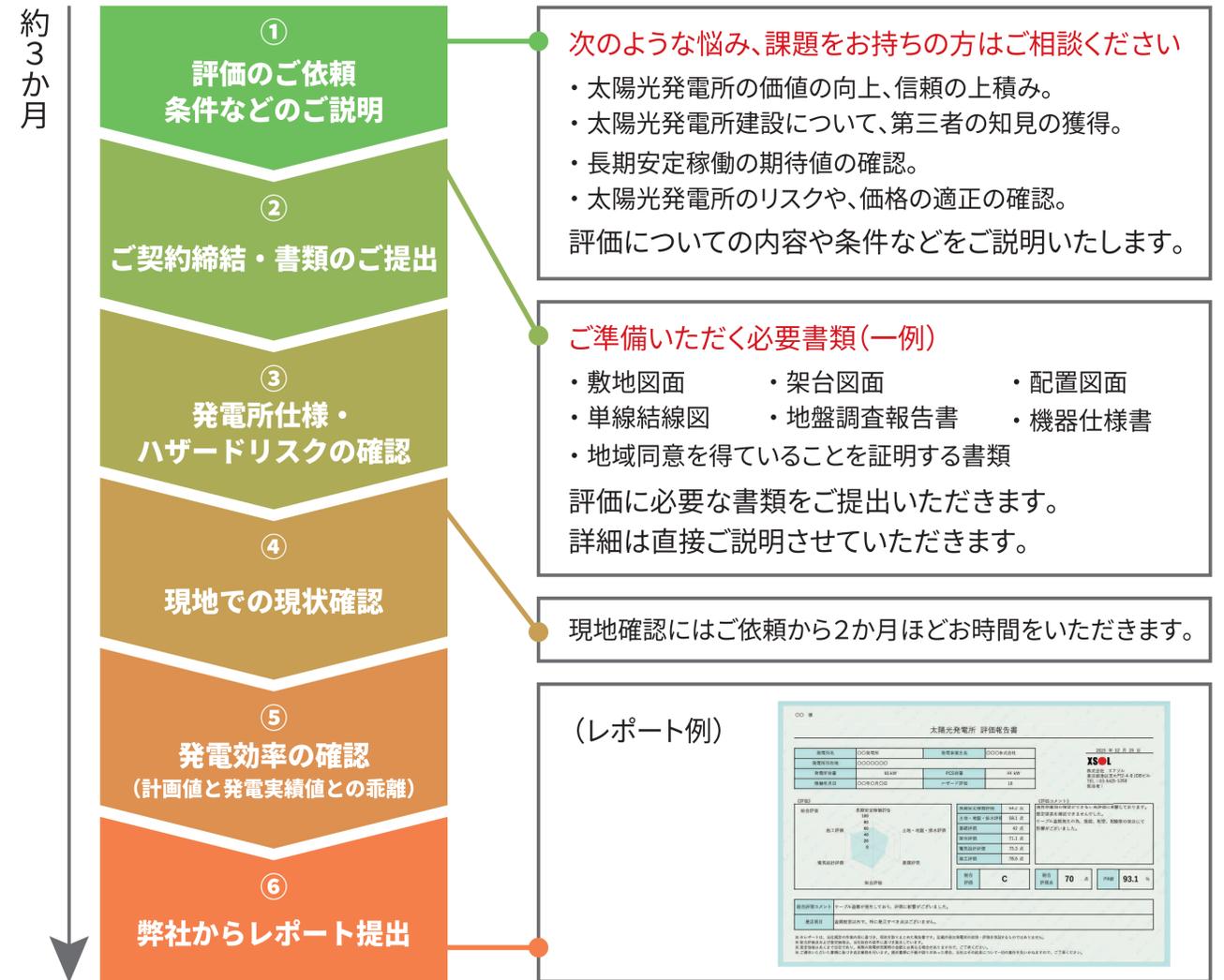
ふたつの評価を掛け合わせて、星の数でランク付けします。

評価例※				
★★★★★	★★★★	★★★	★★	★
A-a、A-b、B-a など	A-c、A-c、B-b など	A-e、C-c、B-d など	E-c、C-e、D-d など	E-e など

※評価の組み合わせは一例です。該当の組み合わせであっても、現場の状況によってはランクが異なることがあります。

評価依頼からレポート提出までの流れ(通常パッケージ)

太陽光発電所の評価についてご依頼をいただいてから、おおよそ3か月でレポートをご提出させていただきます。評価には現地への確認とともに、各種の書類を確認いたします。必要書類の詳細についてはお問い合わせください。



* 記載の期間は目安です。 * 現地確認は外部委託になる場合があります。
* 足りない書類がある場合、一部の書類作成については別途ご依頼いただくことも可能です(別途料金が発生します)。
* 本審査は対象発電所の現状を独自評価したものです。提出したレポートは発電所の価値を担保するものではありません。